

おはなし会のお知らせ

あかちゃん向け 毎月第2・第4水曜日
11:00~11:20

幼児・小学生向け 毎月第1日曜日、第3土曜日

☆幼児向け 11:30~11:50

☆小学生向け 14:30~15:00



愛知県図書館児童図書室のご案内

(電話 052-212-2323)

開館時間……火曜日~日曜日 10:00~18:00

休館日……月曜日・第2木曜日

その他、図書館カレンダーをご確認ください。

児童図書室だより

No. 111(2020. 4)

~よんでみませんか 児童図書室がえらんだ本~



テツコ・プー
ふうせんになったおんなのこ

見島 なおみ 作・絵

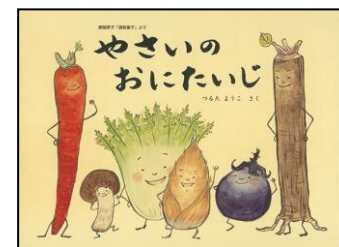
借成社 2020.1
(資料ID:1111723857)

いつも機嫌が悪くて、プーっとしているテツコ・プー。今日もプーっとして、もっとプーっとしたら、なんとからだが浮かんで、窓から飛んでいってしまい...?

やさいのおにたいじ
御伽草子「酒吞童子」より

つるた ようこ さく

福音館書店 2020.2
(資料ID:1111733915)



ここは、やさいたちが平和にくらす、京のみやこ。ところが、こんにやくいもの鬼が現れ、娘たちをさらっていくように。そこで、たけのこ、まつたけ、かもなすなど6人のやさいが、さらわれた娘たちを助けるため、鬼のやしきに向かいます。



まじよのむすめワンナ・ビー

竹下 文子 作 種村 有希子 絵

借成社 2019.11
(資料 ID: 1111703620)

ワンナ・ビーのお母さんはまじよで、お父さんはまほうつかい。6さいになって、まじよの学校に入ったけれど、ワンナ・ビーはまほうの勉強がとっても苦手。先生に「まじよにはむいていないようです」と言われてしまい、ふつうの人間の学校に転校することになり…。

あおいむぎわらぼうし

武鹿 悦子 作 土田 義晴 絵

鈴木出版 2020.1
(資料 ID: 1111727589)



自転車をこいでいたしげくんは、青いむぎわらぼうしを飛ばされてしまいました。そのぼうしを拾ってくれたのは山のこぎつねくん。「誕生日に新しい自転車を買ってもらうから、乗せてあげる」としげくんと言われ、こぎつねくんは大喜び。心が温くなるおはなしです。



たかくとびたて女の子
ラケル・ディアス・レゲーラ 作
星野 由美 訳
汐文社 2020.1
(資料 ID: 1111720345)



ふつうじゃない庭をつくった男の子
サム・ボウトン 絵と文
青山南となかまたち 訳
カクイチ研究所 2019.12
(資料 ID: 1111717241)



空とぶ船とゆかいななかま ウクライナのおかしぼなし

バレリー・ゴルバチョフ 再話・絵 こだま ともこ 訳

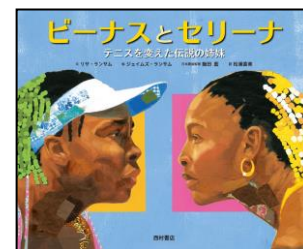
光村教育図書 2020.1
(資料 ID: 1111731142)

「空とぶ船にのってお城まで来たものを王女と結婚させる」という王様のおふれを聞き、「世界一のまぬけ」とよばれる若者が、空とぶ船を探しにでかけます。途中で出会ったおじいさんに教えてもらい、空とぶ船を見つけ、王様のところへ向かうのですが…。

ビーナスとセリーナ テニスを変えた伝説の姉妹

リサ・ランサム 文 ジェームズ・ランサム 絵
飯田 藍 日本語版監修

西村書店 2019.12
(資料 ID: 1111708289)



ビーナスとセリーナは仲良し姉妹。お父さんからテニスを習い、いつしかテニス選手になることが二人の夢に。古いラケットや、フットボールを使うなどして練習を工夫し、14歳でプロデビューを果たします。現在も活躍しつづける二人の成長を描きます。



みずたまり
アデレイド・ホール さく
ロジャー・デュボアザン え
こみや ゆう やく
好学社 2019.12
(資料 ID: 1111710779)



しろ
芥川 龍之介 原作
田中 伸介 絵
みらいパブリッシング 2020.1
(資料 ID: 1111720354)

絵
本

【小低〜小中】



ハンカチともだち

なかがわ ちひろ 作

アリス館 2019.11
(J913-ナカ-1111705779)

朝、はるちゃんがタンスのひきだしを開けると、今までみたことのないハンカチがありました。こびとがベッドで寝ている模様のハンカチです。はるちゃんが見ていると、こびとはハンカチの中で寝がえりをうちました。びっくりしたはるちゃんですが、そのハンカチを持って学校へ行きました。学校に着くと、はるちゃんと一緒にハンカチのこびとも勉強したり、虫めがねで観察したりしています。そして給食の時に、こぼれた汁をみんなで掃除することになります。ハンカチを汚したくないはるちゃんは、ついハンカチを貸すのはいやだと友達に言ってしまい...

アリババの猫がきいている

新藤 悦子 作
佐竹 美保 絵

ポプラ社 2020.2
(J913-シン-1111733853)



【小中】

シャイフは、イラン出身の言語学者アリババに飼われているペルシャ猫。人とモノの言葉が分かる猫です。アリババの出張中、シャイフはアリババの友人で、民芸品店を営む石塚さんの家に預けられます。石塚さんの家には世界の各地から集められた様々なモノがありました。石塚さんが眠りにつくと、モノたちは身の上話を始めます。シャイフはその話に耳をかたむけ、それぞれのモノにふさわしい人をつなげる手助けをします。シャイフとともにモノたちの話をきくことで、私たちもこのモノはどこからきたのか、モノをつくった人の生活はどういったものかなどについて考えることができます。

ものかたり・ちしきの本

【小中】



魔法のたいこと金の針

茂市 久美子 作
こみね ゆら 画

あかね書房 2019.12
(J913-モイ-1111712648)

平井さんは、町のはずれで仕立て屋をしています。ある雪の日、鬼の子どものこたろうが、やぶれたたいこを直してほしいとお店にやってきます。そのたいこは、春がやってきたことを知らせる、春のたいこ。下手な人がたたくと、穴があいてしまうそうです。こたろうはさいほうが苦手で、たいこを直せないの、平井さんのもとにやってきたのです。そしてこたろうは、平井さんに家宝の針を渡します。平井さんがその針でたいこを縫うと、いつのまにか縫い目がすっかり消えてしまいました。平井洋裁店をおとすれる、かわいらしいお客さんと、平井さんの心温まる短編が6話入っています。

琉球という国があった

上里 隆史 文
富山 義則 写真
一ノ関 圭 絵

福音館書店 2020.2
(J219-ウエ-1111733862)



【小中〜小高】

首里城は、沖縄以外にある日本のお城とはずいぶん違います。お城の形にも表れているように、沖縄に残る独特の文化は、アジアの国々との交流の中で生まれたものです。700年ほど前に、元との貿易が始まったのをきっかけに、那覇は国際的な貿易港として栄えるようになっていきます。その後、中国で明という国が誕生すると、沖縄から貢物を持っていき、その何倍ものお返しをもらうようになります。そして島に住んでいた人々は、自分たちの土地を「沖縄」から「琉球」と呼ぶようになりました。いろいろな国をつなげて繁栄してきた琉球について、わかりやすくまとめてあります。

【小中〜小高】



自分の力で肉を獲る 10歳から学ぶ狩猟の世界

千松 信也 著

旬報社 2020.1
(J659-セン-1111717232)

無人島にあこがれていた少年は、狩猟の名人と出会ったことで、自分の力で獲物を獲り、肉を手に入れる術を身につけた。猟師・千松信也が、わなの仕掛け方から、獲物のしとめ方、解体の手順まで、イラストや写真を交えて丁寧に説明する。わなは人工物のおいを消し、動物にわからないよう自然に置く。わなを仕掛けたら、雨の日でも、風邪をひいていても、必ず毎日見回りに行く。自分の力で肉を獲るのはとても大変。だからこそ、獲れた時の喜びは大きいし、その命に感謝して肉をいただくことができる。知恵をしぼり、動物と向き合う狩猟の厳しさ、おもしろさについて解説した一冊です。

5000キロ逃げてきたアーメット

オンジャリ Q.ラウフ 作
久保 陽子 訳

学研プラス 2019.12
(J933-ラウ-1111705803)



【小中〜小高】

ある日、アレクサのクラスに、一人の男の子が転入してきた。名前はアーメット。アレクサはアーメットと友達になろうとするが、その子は誰とも話さず、休み時間もどこかへ消えてしまう。それでも一緒にサッカーをしたり、プレゼントをあげたりして、アレクサはアーメットと仲良くなっていく。そしてある日、アーメットはクラスの前で、自分は難民で、シリアから逃げてきたことを話す。さらに、一緒に逃げてきた両親と途中ではぐれてしまったことを、アレクサだけに話してくれた。そんな中、政府が来月から難民の入国を禁止すると発表し…。難民問題を通して描かれる友情物語。

【小中〜小高】



イナバさん!

野見山 響子 作

理論社 2019.12
(J913-ミ-1111710714)

タンスの角に足の指をぶつけやすい、自動ドアにはさまれやすい、忘れ物が多い、道に迷いやすい…。そんな白ウサギのイナバさんは、どうやら自分と世界の境界があいまいな、特異体質らしいのです。そのために、自分でも気づかないうちに時空を超え、困ったことを招いてしまいます。たとえば、普通に歩いていたのに、いつのまにか遺失物専用列車や、絵画の中など、ちょっと変わったところに迷い込んでしまいます。そんなゆるキャラ・イナバさんの日常を描いた短編が3話入っています。

ものがたり・ちしきの本

雷のあとに

中山 聖子 作
岡本 よしろう 絵

学研出版 2020.1
(J913-ナカ-1111727551)



【小中〜小高】

村山睦子。単純に「むっこ」と読む、わたしの名前だ。兄と仲睦まじくという思いをこめて、つけられた名前だという。兄の貴良(たから)は、私と違って見た目もよく、人気者で勉強もよくできる。お母さんにとって、まさしく宝物なんだろう。私を「真面目ないい子」にさせたがるお母さん。同級生の茉莉花に言われた、「むっちゃんはまだめだから」という言葉に、両手で胸をとんと突き飛ばされたような心地がした。ずっと仲良しだった咲ちゃんも、最近は茉莉花と過ごすことが多くなって、なんだか距離ができていく。そんなわたしは、建築家のハルおじさんの家で過ごす、穏やかな時間が心の拠り所だったが、そのハルおじさんは死んでしまい…。